

## Si-R80brin V02.06 変更内容一覧

### □修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V02.00～V02.05	MACアドレスチェック機能を有効にしたDHCPサーバ機能使用時、AAA情報に設定したIPアドレスが配布されない。
2	V02.00～V02.05	MACアドレスチェック機能を有効にしたDHCPリレーエージェント機能使用時、許可端末からのIPアドレス要求を受信時に装置が再起動することがある。
3	V02.00～V02.05	MACアドレスチェック機能を有効にしたDHCPサーバ機能使用時、AAA認証が繰り返し行われると装置が無応答となることがある。
4	V02.00～V02.05	MACアドレスチェック機能を有効にしたDHCPリレーエージェント機能使用時、不許可端末からの要求拒否を示すシスログが出力されない場合がある。
5	V02.00～V02.05	PIM-SMでのマルチキャスト通信時に経路作成されず通信できない場合がある。
6	V02.00～V02.05	相手側のトンネルエンドポイントアドレスが不定なIPsec/IKE構成にて接続先監視機能を併用した場合に、IPsec/IKE SAの削除と確立が繰り返され通信できなくなる。
7	V02.00～V02.05	テンプレート着信機能(AAA認証)にてNATトラバースル機能を使用する場合、装置が再起動することがある。
8	V02.00～V02.05	装置アドレスとして不適切なアドレスを設定した場合に、動的定義反映にて正しいアドレスに修正しても以降の通信ができなくなる。
9	V02.00～V02.05	経路情報関連コマンドでのUpTime表示が不正な時間値になる場合がある。
10	V02.03～V02.05	テンプレート着信機能(AAA認証)にてNATトラバースル機能を使用する場合、SA更新時に装置無応答または再起動することがある。